

9. 消防・防災

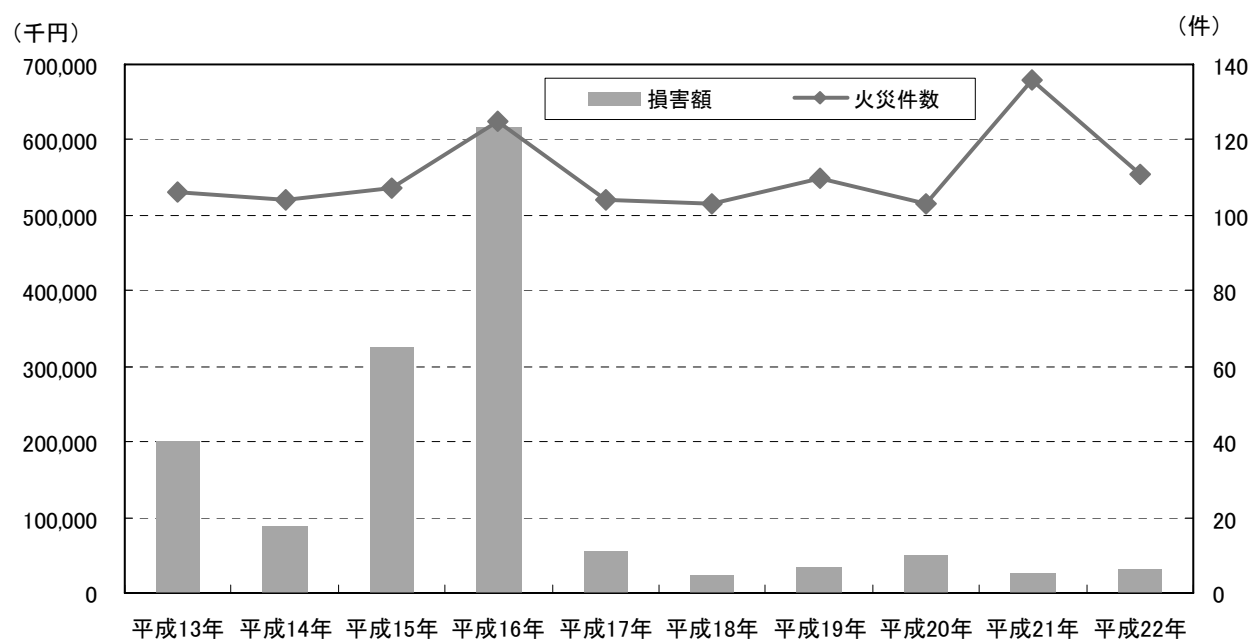
9.1 火災件数及び死傷者数

(各年中)

区分 年次	火災件数				り災世帯数			り災人員
	合計	建物	車両	その他	合計	全損	半・小損	
平成20年	103	70	11	22	19	2	17	33
21	136	108	7	21	11	1	10	23
22	111	89	1	21	8	0	8	12

区分 年次	焼損棟数			焼損床面積 (㎡)	損害額(千円)	死傷者	
	合計	全焼	その他			死者	負傷者
平成20年	71	0	71	138	49,802	0	6
21	109	0	109	24	25,750	2	24
22	90	0	90	59	30,757	1	7

資料:東京消防庁統計書18表・19表



9.2 事故別救急件数

(各年中)

区分 年次	総数	火災	自然災害	水難	交通	労働災害
21	12,288	86	1	3	1,350	156
22	12,662	56	0	6	1,249	137

区分 年次	運動競技	一般負傷	自損	加害	急病	その他
21	85	2,193	46	160	7,510	698
22	70	2,377	58	175	7,714	820

資料:東京消防庁統計書52表

9. 消防・防災

9.3 消防水利

(各年3月31日現在)

区分 年次	総計	消火栓	小計 (A)+(B)+ (C)	防火水槽(A)		
				100m ³ 以上	40m ³ 以上 100m ³ 未満	40m ³ 未満
平成21年	2,076	1,539	435	100	225	4
22	2,059	1,528	430	98	227	3
23	2,060	1,514	445	105	234	3

区分 年次	貯水池(B)			受水槽(C)		その他
	100m ³ 以上	40m ³ 以上 100m ³ 未満	40m ³ 未満	飲料水	その他	
平成21年	0	2	1	35	68	102
22	0	2	1	31	68	101
23	0	2	1	30	70	101

資料:東京消防庁統計書5表

(注) 防火水槽、貯水池は民間・公社・公園等を含む

9.4 消防団

(各年3月31日現在)

区分 年次	団数	分団数	定員	現員	分団施設 (旧防災資器材 格納庫)	消防団用 可搬ポンプ	ホース (本)	防火服 (着)
平成21年	3	8	370	365(47)	12	12	240	370
22	3	8	370	369(49)	12	12	240	370
23	3	8	370	360(52)	12	12	240	370

資料:東京消防庁統計書49表

(注) 現員欄中の()は、女性消防団員数で内数

9.5 危険物製造所等の施設数

(各年3月31日現在)

区分 年次	事業所	製造所等				少量危険物 貯蔵取扱所	準危険物 貯蔵取扱所
		計	製造所	貯蔵所	取扱所		
平成21年	402	660	-	419	242	836	-
22	390	667	-	415	252	833	-
23	357	662	-	413	249	839	-

資料:東京消防庁統計書12表

9. 6 主要災害救助物資の備蓄状況

(各年4月1日現在)

区分 年次	倉庫数 (箇所)	床面積 (㎡)	主要災害救助物資備蓄状況		
			食料		
			乾パン (食)	ビスケット (食)	クラッカー (食)
平成22年	57	3,627	384	32,600	6,184
23	57	3,627	0	61,680	3,950
24	57	3,627	0	140,480	0

区分 年次	主要災害救助物資備蓄状況					
	食料		生活必需品			
	アルファ米 (食)	かん詰 (食)	毛布 (枚)	肌着 (組)	敷物 (畳)	ローソク (本)
平成22年	78,550	58,506	32,577	7,410	13,563	3,804
23	90,070	40,990	26,237	7,410	13,563	3,804
24	57,620	47,832	35,123	0	0	0

資料:環境安全部防災・危機管理課

(注) 乾パン及びクラッカーとして備蓄していた分をすべてビスケットに統一したため、24年からはいずれも0となった

(注) 肌着は発災後3日間で必要となる物資ではないため、24年からは0とした

(注) 敷物は毛布やマット等で代用できるため、24年からは0とした

(注) ローソクはその他の投光器で代用可能なため、24年からは0とした

9. 7 災害時要援護者数

(各年度末現在)

区分 年度	要援護者数	前年度対比
平成21年度	1,161	26
22	1,164	3
23	3,093	1,929

資料:環境安全部防災・危機管理課

9. 8 帰宅困難者訓練実施状況

(各年度末現在)

区分 年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
実施年月日	平成22年1月15日(金)	平成23年1月17日(月)	平成24年3月9日(金)
実施場所	秋葉原周辺地区外	秋葉原駅周辺地区外	区内全域
参加機関	59機関	63機関	-
参加者数	3,992人	4,200人	25,441人(一斉防災訓練) 1,100人(帰宅困難対応訓練)

資料:環境安全部防災・危機管理課

(注) 平成23年度より訓練実施形態を変更

9. 9 安全・安心メール登録者数

(各年度末現在)

区分 年度	登録者数	前年度対比
平成21年度	4,074	1,098
22	5,157	1,083
23	5,756	599

資料:環境安全部防災・危機管理課